



三條南ロータリークラブ週報

Sanjo Minami Rotary Club



2012.7.30

No.2046
No.4



出席率 会員47名中35名

先々週の出席率 93.33%

先週のメークアップ

7/26 三條東RCへ 安達 裕君
飯山勝義君 佐々木常行君

7/28 クラブ奉仕セミナー(長岡)へ
西巻克郎君

7/29 国際奉仕フォーラム(長岡)へ
佐藤嘉男君
赤塚 寧君 野水孝男君

奉仕を通じて平和を

2012-2013年度 奉仕のテーマ



会長挨拶

三條南ロータリークラブ 会長

坂井 範夫

皆さん、こんにちは。今日で7月の例会は最後です。日本列島が30℃以上の真夏日の中、ロンドンオリンピックが開幕し、日本選手の活躍が新聞、テレビを賑わしております。

そんな中、訃報が届きました。当クラブ名誉会員、チャーターメンバーで第7代会長 佐藤譲さんが、7月26日ご逝去されました。昨日の通夜式に参列致しましたが、本日の告別式には先方より、名誉会員になって久しいこと、例会に迷惑をかけたくないとのことで、お告げはいただきませんでした。クラブの規定により香典と生花をお届け致しました。佐藤譲先生のご生前のご功績を偲び、心よりご冥福をお祈り致します。

先週の鈴木ガバナーをお迎えしての公式訪問につきましては、皆様のご協力、大変有難うございました。直前の懇談会では、「三條南クラブはほぼ完璧、現況報告書もよくできているし、各委員会の事業計画もしっかりと立てられている」とのお褒めの言葉をいただきました。そして、何よりも創立以来44年間90%以上の出席率を高く評価されておられました。この出席率に関しましては、今年度も必ず守ってゆきたいと思っておりますので、ご協力の程、よろしくお願い致します。最初の事業、公式訪問を大過なく終わることが出来ましたこと、皆様のご協力に感謝申し上げます。有難うございました。

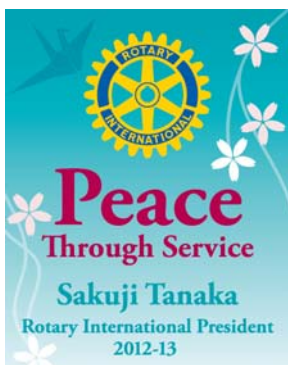
ロンドンオリンピックの真最中です。暑い中、夜遅くまでの応援で、寝不足となり、体調を崩さないようお気をつけ下さい。もうすぐお盆、どうぞお元気でお過ごし下さい。

今日は、第35代会長 佐藤秀夫さんの卓話です。どんな思い出話を聞かせていただけるか楽しみにしております。よろしくお願い致します。

四つのテスト

一言行はこれに照らしてから—

- I 真実かどうか
- II みんなに公平か
- III 好意と友情を深めるか
- IV みんなのためになるか どうか



国際ロータリー会長 田中 作次 [埼玉、八潮]
 第2560地区ガバナー 鈴木 重 彦 [長 岡]
 第4分区ガバナー補佐 杉山 太三郎 [巻]
 会 長 坂井 範夫
 幹 事 丸山 征夫
 S A A 永 桶 俊一

事務局 〒955-8666 三條市旭町2-5-10

三條信用金庫 本店内

TEL 0256-35-3477 FAX 0256-32-7095

E-mail info@sanjo-minami.jp

URL http://www.sanjo-minami.jp



丸山征夫 幹事

鈴木ガバナー事務所より

① 公式訪問 お礼

② 「第1回ロータリー財団セミナー」開催のご案内

日時 2012年8月25日(土) 12:30 ~ 16:00
 会場 ホテルニューオータニ長岡 2F
 出席義務者 会長、ロータリー財団委員長

石本直前ガバナー事務所より 冊子「東日本大震災から1年 いわき市の記録」

田上あじさいロータリークラブより 事務所移転のご連絡

<新事務所> 〒959-1512 南蒲原郡田上町大字羽生田丙 527
 TEL 0256-46-0137 FAX 0256-46-0138
 Eメール tagamiajisai@gmail.com



社会奉仕・広報委員会

吉井正孝 委員長

三条市内4RC合同社会奉仕事業 東日本大震災被災地追悼と世界遺産「平泉」見学の旅 ご案内

昨年夏の「がんばろう日本！復興応援チャリティー寄席」の開催に続く東日本大震災復興支援の第2弾として、直接被災地を訪ねる《追悼と激励の旅》を下記により計画いたしました。

当初は、現地で具体的な「ボランティア活動」の実施も含め、4RCで情報収集に努めた結果、現地訪問による理解と観光による経済支援に主眼をおいた《旅》を北RC主幹のもと実施することとなりました。趣旨ご理解の上、奮ってご参加賜りますようお願い申し上げます。

期日 : 10月16日(火)・17日(水) 一泊二日
 行先 : 宮城県南三陸町 及び 世界遺産「中尊寺」
 ※南三陸町・ベイサイドアリーナ 防災学習と研修
 ①「語り部ガイド」から学ぶ・・・被災体験→防災 ②浸水被災地区の視察・献花
 参加費 : 約35,000円 (クラブから10,000円の助成があります)
 申込〆切 : 8月31日(金)までに事務局までご連絡下さい

親睦・フグラム・ニコホップ委員会

野中 悟 委員長

夏忘れ例会 開催のご案内

日時 8月27日(月) ①便 ゆったり入浴コース 17:30 } 三条市役所前 集合・出発
 ②便 さっぱり宴会コース 18:00 }
 会場 カーブドッチワイナリー「薪小屋」(新潟市西蒲区角田浜 ☎0256-70-2525)
 会費 3,000円
 キャンセル 8月24日(金)17:00までにご連絡下さい。それ以降会費ご負担いただきます。



坂井年度親睦行事 第1弾!

バンド演奏を聞きながら、美味しいお食事と地ビール、ワイン、日本酒・・・etc お楽しみください。いろいろな企画を練りに練っております。多くの皆様のご参加をお待ちしております。



◆ 会員誕生	1日 赤塚 寧君	12日 松崎孝史君
	12日 高橋祐介君	15日 鈴木 武君
	31日 渡邊久晃君	
◆ 夫人誕生	7日 鈴木マサ子(武)さん	15日 坪井恭子(正康)さん
	24日 丸山千代子(征夫)さん	24日 鈴木朝子(圀彦)さん
	27日 加藤さとみ(峰孝)さん	

* おめでとうございます *

ニコニコボックス

NIKO-NIKO BOX

～ 7月30日 30,000円
今年度累計 116,000円～

坂井君 ガバナー公式訪問、皆様のご協力のもと大過なく終わり、ありがとうございました。

佐藤(秀)君 “温故知新”に添う話になればよいのですが……。しばらくお付き合い下さい。

馬場(信)君 佐藤秀夫第35代会長の卓話を楽しみにしています。

赤塚君、熊倉君、鈴木(園)君、田代君、西巻君、野崎君、馬場(一)君、星野君
佐藤秀夫さん、ご苦勞様です。歴代会長卓話、楽しみにしています。

野中君 8/27(月)「夏忘れ例会」ご案内致します。皆様のご参加を待ってま～す！

渡邊(久)君 この度入院の際は、会員の皆様及び会よりお見舞をいただき有難うございました。おかげ様をもち、元気をとり戻しました。

坪井君 暑中お見舞い申し上げます。佐藤蔵六先生のご冥福をお祈り致します。佐藤秀夫さん、卓話 ご苦勞様です。期待しています。

石山君、草野君、滝口君、田中君、銅冶君、星野君
BOXに協力いたします。

荒澤君 BOX担当でした。ご協力有難うございました。

Speech 温故知新・歴代会長卓話



卓話

「ロータリー28年と私」

第35代会長
佐藤秀夫 会員



今年度、最初の卓話をする事になりました。

私がロータリーに入会したのが、昭和59年10月、48歳の時でした。スポンサーは、現名誉会員の武藤昭三さんで、武藤さんとは、中学校のPTAを通して、また、女房の足の怪我などで何かとお世話になっていた頃でした。「ロータリーは、一業種一社の集まりだから、君もどうかね…」と、誘いをいただきました。武藤さんが、会長エレクトの58年12月のことでした。

その頃の私は、仕事と子育ての真っ最中で、長男は東京の大学に、次男は大学進学を控え、何かと雑事の多い頃でした。すごく有難い話でしたが、すぐにハイと言える状況ではありませんでした。

その後、何回となく話をいただき、とうとう断りきれず、また、同業者が居

ない会もよいか…と思い、OKをしました。

決断が出来なかったのは、最初に勤務していた会社の社長がライオンズクラブの会員でしたので、よくライオンズの話が聞かされておりました。ロータリークラブは、ライオンズクラブ以上に敷居が高く、雲の上の存在と感じていました。

私は、高校を出てからの35年間、外部の人と関わることの少ない経理・総務の裏方の仕事ばかりでしたので、社会の第一線で活躍されている会員の皆さんに迷惑をかけないで就いていけるかどうか、一番の心配でした。

入会してみて三分の二の方々は初対面の方々でした。今までの仕事が、外部との関わりが限られた狭いところであったかを痛感しました。

入会時の会員数は60名、親睦委員長さんは、佐藤栄祐さんでした。出席2回目の例会からビジターの紹介を、連続でやらせていただきました。会員の方から早く名前と顔を覚えていただくための配慮だったのかなと思います。早いもので、それから28年が経ちました。自分ながらよく続いたものと感心しています。今年喜寿を迎え、クラブで三番目の年寄り？で、在籍年数も11番目となり、何か複雑な思いをしております。卓話も今回で最後に出来ないものか…と考えています。

28年間のロータリーとの関わりは、多くの人との出会いがありました。そして、多くのことを学び、また体験もさせていただきました。

① 海外旅行にも何度か連れて行ってもらいました。

イタリアのベニスからパリまでのオリエント急行に乗るなどした10日間の欧州の旅は、素晴らしく、今でも記憶にはっきりと焼きついています。しかし、当時の写真などの思い出の品々は全て水害で無くし記憶だけになってしまいました。

② 米山奨学生のムナール君のカウンセラーとして1年間お世話したことも印象に残っています。インドネシアからの留学生で、長岡技大に在籍していました。無事卒業して日産自動車に就職しましたが、その後の、インドネシアを襲った大地震・大津波以降、連絡が取れなくなっているのが気がかりです。

③ 武藤年度の入会者は、私を含めて5人でした。田辺設計の田辺さん、萬屋 佐々木専務さん、高島左官 高島専務さん、同業種(不動産業) 小林博久さんです。

同期ということで、いろいろ仲良くさせていただき、一緒に行動することも結構ありました。ゴルフもその時教えてもらいました。また、飲めない酒の付き合いもしました。若かったので、調子に乗って午前様になることも多く、二日酔・三日酔も経験しました。女房からは、ロータリーはよく遊ぶ会だと誤解もされました。お互いの年齢が若かったから出来た芸当だったのかもしれませんが…。

この同期の4人は、今は誰もおりません。田辺さんと小林さんは亡くなられました。

④ 入会して16年目に会長指名をいただきました。

「え！…なんで俺に…」と思いました。当時は、まだ会長をされていない先輩が何人かおられましたので、まさか自分に会長指名をくるとは予想もしていませんでした。35年の伝統と格式のある南クラブの顔として、表に出なければならぬことを考えたとき、裏方ばかりを歩いてきた私は、すごく迷いました。

「受けるか」「退会するか」の選択です。女房は気楽なもので、「やってみたら…」の一言でした。清水の舞台から飛び降りる覚悟で渋々OKしましたが、心境は決して穏やかなものではありませんでした。

星野幹事、大原SAAの協力を得ながら、薄氷を踏む思いで7月1日第一例会に臨みました。緊張の塊でしたが、第一打のゴングを打って覚悟が出来、気持ちが一気に楽になりました。

会長1年間の思い出・・・

1) 春の叙勲で、坂本洋司会員が「藍綬褒章」を受章され、秋には、佐藤讓会員が「勳五等双光旭日章」を受章されました。過去に於いても、平成2年に金子六郎会員が、平成5年に田中正佐久会員が共に「勳五等双光旭日章」を受章されておられます。その他にも何らかの表彰を受けておられる会員も多くおられます。南クラブは、何んと素晴らしい会員の集まりだと感じました。

時のRI会長のテーマが『慈愛の種を播きましょう』でした。自分のクラブに、自分の職場に、地域社会に、そして世界に自分の職業を通して種を播きましょうというものです。

ロータリー会員にとって職業奉仕は、時代を超えて大切なものとされています。受章された方々は、まさに自分の職業を大切に、奉仕されたことに対する叙勲であったと思いました。

2) 残念だったことは、西巻国際奉仕委員長のもとで計画された海外研修旅行が中止されたことです。計画は“ギリシャ・エーゲ海の船旅”でした。湾岸戦争がきっかけで中東地域に不穏な動きが懸念されるということで中止せざるを得なかったのです。

私にとって“オリエント急行の旅”に次ぐ大きな楽しみの一つでした。これからは行く機会がないのでは…と思うと、今でも残念に思っています。

3) 次の会長さんを決めることも気の重い会長の役目の一つでした。

指名委員会で推薦されるわけですが、その承諾を得なければならないわけです。当時の日記を見ましたら、同意を得るため、4回訪問したことになっていました。さぞ、迷惑なことだったのではないかと思います。

お願いし、説得することの難しさを肌と感じ、承諾をいただいたときの安堵感は最高でした。これでまた、会長の大きな役目の一つが終わったとホットしたものでした。

4) 毎週の会長挨拶にも苦労しました。

7月1日第一例会から最終例会日が6月30日と44回のフル年度でした。ある会長経験者は、「会長の挨拶を聞きに来ている会員は少ないから気にしないでいい…」と、また、スポンサーの武藤さんは、「会長はロータリーの話を話していれば間違いない…」と。

そこで、月の第一例会は、その月のロータリー強調月間の話をすることにしました。

7月なし 8月「会員増強拡大月間」 9月「新世代のための月間」 10月「職業奉仕月間」・「米山月間」

11月「ロータリー財団月間」 12月「家族月間」 1月「ロータリー理解推進月間」 2月「世界理解月間」

3月「識字率向上月間」 4月「雑誌月間」 5月なし 6月「ロータリー親睦活動月間」

何とか工夫しながら44回の例会挨拶を終えることが出来ました。

いろんな人と出会い、体験を通し充実した1年でもありました。会員の皆さんにはあらためて心から感謝しております。

最後に、最近、会員の減少が気になっています。私の入会当時は、60名でした。その後60人台が6年間続き、田中久作さん年度（幹事：佐藤秀夫）で71名、坪井会長さん年度で80名となりました。翌年の橋本会長さん年度で75名と減り、以降減少が続き、現在46名となっています。

員数を増やせばよいというものではありませんが、自己研鑽をし、そして社会に少しでも役立ちたいと思っている人がいるのではないかと思います。

厳しい経済状況です。会員増強は難しいことと思いますが、坪井会長年度が充実した素晴らしい年度になるために皆さんと共に協力できたら…と思っています。

次週例会 8月13日 クラブ休会

次々週例会 8月20日 「会員増強拡大月間」 西巻克郎 会員増強委員長



表紙について

あの日の一枚…「チャーターナイト」風景

1969年6月8日於：三条厚生福社会館

三条南ロータリークラブ週報

2012. 7.30

No.2046 No. 4